

指定席券売機の非接触操作に向けた実証実験を開始します



JR九州では、コロナ禍でも安全・安心に駅・列車をご利用いただくための取り組みを実施しておりますが、今回、非対面できっぷの購入・受取りができる指定席券売機を、画面をタッチせず非接触で操作ができるよう改造し、実際にお客さまにご利用いただく実証実験(※)を開始いたします。(※)実証実験は「鉄道情報システム株式会社」の協力のもと実施いたします。

1. 実証実験開始日

2021年7月6日(火) 11:00頃～約2ヶ月間(予定)

2. 実証実験端末の設置駅・場所

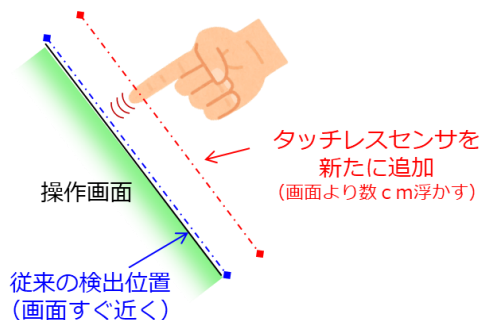
博多駅 みどりの窓口(在来線中央改札口横)設置の指定席券売機(対象機:1台)

3. タッチレス指定席券売機の特徴

○検出位置を数 cm 浮かせたタッチレスセンサを新たに追加することで、画面に触れることなく操作可能なタッチレスパネルを実現します。

※従来どおり画面に直接触れての操作も可能です。

※操作手順や購入できるきっぷの種類は、従来の「指定席券売機」と同様です。



タッチレスパネルイメージ



タッチレス指定席券売機